【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和7年5月16日(2025.5.16)

【国際公開番号】WO2024/070273
【出願番号】特願2024-549840(P2024-549840)
【国際特許分類】
H04N 19/107(2014.01)
【FI】
H04N 19/107

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月3日(2025.3.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
映像を符号化して映像ビットストリームを生成する映像符号化手段と、
前記映像の特徴量を符号化して特徴量ビットストリームを生成する特徴量符号化手段と、
前記映像ビットストリームにおけるランダムアクセスポイントと前記特徴量ビットストリームにおけるランダムアクセスポイントとを同期させる同期化手段と
を備えるデータ符号化装置。
【請求項２】
入力された前記映像の特徴量を抽出する第１特徴量抽出手段と、
前記映像符号化手段による符号化処理に含まれる復号処理で生成された映像の特徴量を抽出する第２特徴量抽出手段とを備え、
前記特徴量符号化手段は、前記入力された映像から抽出された特徴量と前記復号処理で生成された映像から抽出された特徴量との相関に基づいて特徴量の符号化を行う
請求項１記載のデータ符号化装置。
【請求項３】
映像が符号化されて生成され、ランダムアクセスポイントが設定された映像ビットストリームを受信して復号を行う映像復号手段と、
前記映像の特徴量が符号化されて生成され、前記ランダムアクセスポイントと時間的に揃ったランダムアクセスポイントが設定された特徴量ビットストリームを受信して復号を行う特徴量復号手段と
を備えるデータ復号装置。
【請求項４】
前記映像ビットストリームを復号して得られた復号映像の特徴量を抽出する特徴量抽出手段を備え、
前記特徴量復号手段は、前記特徴量ビットストリームを復号して得られた特徴量と前記復号映像から抽出された特徴量との相関に基づいて復号を行う
請求項３記載のデータ復号装置。
【請求項５】
映像を符号化して映像ビットストリームを生成し、
前記映像の特徴量を符号化して特徴量ビットストリームを生成し、
前記映像ビットストリームにおけるランダムアクセスポイントと前記特徴量ビットスト

リームにおけるランダムアクセスポイントとを同期させる
データ符号化方法。
【請求項６】
入力された前記映像の特徴量を抽出し、
映像符号化処理に含まれる復号処理で生成された映像の特徴量を抽出し、
前記入力された映像から抽出された特徴量と前記復号処理で生成された映像から抽出された特徴量との相関に基づいて特徴量の符号化を行う
請求項５記載のデータ符号化方法。
【請求項７】
映像が符号化されて生成され、ランダムアクセスポイントが設定された映像ビットストリームを受信して復号を行い、
前記映像の特徴量が符号化されて生成され、前記ランダムアクセスポイントと時間的に揃ったランダムアクセスポイントが設定された特徴量ビットストリームを受信して復号を行う
データ復号方法。
【請求項８】
前記映像ビットストリームを復号して得られた復号映像の特徴量を抽出し、
前記特徴量ビットストリームを復号して得られた特徴量と前記復号映像から抽出された特徴量との相関に基づいて復号を行う
請求項７記載のデータ復号方法。
【請求項９】
請求項１または請求項２に記載のデータ符号化装置と、
請求項３または請求項４に記載のデータ復号装置と
を備えるデータ処理システム。
【請求項１０】
コンピュータに、
映像を符号化して映像ビットストリームを生成する処理と、
前記映像の特徴量を符号化して特徴量ビットストリームを生成する処理と、
前記映像ビットストリームにおけるランダムアクセスポイントと前記特徴量ビットストリームにおけるランダムアクセスポイントとを同期させる処理と
を実行させるためのデータ符号化プログラム。